

チューリップ。 四季だより



チューリップと忘れな草で織り上げた春のタピストリー
撮影／広田 尚敬

2000. 冬号
Vol.13

黒いチューリップの秘密

園芸家 広田 靨子

チューリップは花の時期もいいが、私はつぼみが顔をのぞかせ始める頃がたまらなく好きだ。銀色を帯びたベルトのような葉の間から現れる、赤ちゃんの掌を合わせた形の、何と愛らしいことだろう。

春の大地や地面のぬくもりと呼吸を合わせながら花首を伸ばし、緑色だった花弁がそれぞれの色に染まっていくさまも、毎年のことなのにわくわくする。そして、ある朝パーフェクトな大人の顔になるのだ。

お日様に恋をしているのだろうか。天気の良い日は花弁を開くが、太陽が顔を出さない日や夕方になると、律義にも花弁を閉じてしまう。

チューリップの花は色も、形もバラエティーに富んでいて、一見ただけでさまざまな個性がこちらに伝わってくる。けれども、第一印象だけで判断できないところが、またユニークなのだ。たとえば、外観は清纯そのものに見える純白の一重咲きは、意外にも花弁の内側が、青筋を立てて怒り狂う夜叉のような顔を

ていることがある。反対に妖艶な真紅の八重咲き種が潔くはらりと散つたり、素朴な田舎娘を思わせる黄色の小花に強い芳香が潜んでいることもあるから、チューリップは長く深くつき合うほど面白い。

小学生の頃からなので私のチューリップ歴は、かれこれ半世紀になる。生家は和風の庭を持つ禅寺だが、母は花畑と呼ぶ別の庭を作り、当時としてはハイカラな西洋の花や野菜をタキイの通信販売で取り寄せては、栽培していた。寺の近くの家々も花好きが多く、私たち子供はどの庭もフリーパスで花を見せてもらえた。とりわけ門前の床屋と薬屋さんは花のライバルで、珍しい花を競って咲かせるため余った球根や切り花をもらうチャンスも多くあった。

五、六年生の頃の思い出に、こんな笑い話がある。アレク



▲新緑の灌木を背景に、ピンクの濃淡のチューリップと忘れな草を混植したバーンズレイ・ハウスの庭

サンドル・デュマの「黒いチューリップ」を読んで感動した私は、ぜひとも小説の中に出てくる高額の懸賞金がかかれた黒いチューリップを、作出してみようと思いついた。しかし、わが家の庭のチューリップを実験に使うのはもったいなくて、とてもできない。そうだ、水仙でうまくいったら本番にチューリップを使えばよい。日本庭園の水仙の球根をこつそりと掘りあげた私は、よく洗って乾かし、剃刀で縦半分に切った。

そして、父の書斎から持ち出してきた墨汁をたつぷりと断面につけ、両面を合わせて紐で縛った。よし、うまくいった。それから、いそいそと庭の片隅に埋めたのだが、いつこうに芽が出て来る心配がない。今まで誰も作出できなかった、黒い葉に黒い花が咲く神秘的なチューリップに胸を躍らせていた私は、とうとう待ち切れずに例の場所を掘ってみた。しかし、土の中から出てきたのは、腐った水仙と丈夫な紐だけ……。父から断りなく水仙を掘ったことへの注意と、家族から暖かみのある笑いを浴びたことを、懐かしく思い出すことがある。

横浜のわが家の庭では、西洋菩提樹の根元に自然な感じに植えたり、薔薇と組み合わせてみたり、毎年変化をつけてチューリップを植えている。デザインを考えるのも楽しい作業だが、来年は以前からぜひ一度と

思っていた、イギリス風の花のタピストリー仕立てをしてみたいものだ。

これにはモデルがある。私がハーブとガーデンデザインの勉強で、何度となく訪れた英国のバーンズレイ・ハウスで目にした、五月のチューリップ花壇が忘れられないからだ。それは、青い忘れな草の花の中にピンクの濃淡のチューリップを、ランダムに約三十センチ間隔で植えこんだフラワー・ベッド（表紙も参照）で、まるで極上の絨毯のように見える。昨年の十月六日に訪れたときは、ちょうど植え付けをしていたが、世界中からこのコーナーを楽しみに来られるので、手抜きは出来ないとのこと。この庭のオーナーは、有名な園芸家の、ローズマリー・ヴェアリー夫人で、チャールズ皇太子の園芸指導者としても知られている。花の絨毯はもう一つのパターンがあり、やはり忘れな草のブルーをバックに、“ウエスト・ポイント”の黄色をアクセントカラーにしていた。

名案がある。チューリップ四季彩館でこの花壇を作っては、いかがだろう。マッスやラインに植えるよりもロマンチックで、特に朝と夕方が幻想的な雰囲気になるのだ。ピンクの濃淡の花は、デビュウはやはやの“春乙女”と、“神通”がふさわしいように思える。

実現したら、またぜひ砺波の花の園を訪ねてみたいものだ。

略歴

ひろた せいこ



第一線で活躍。
一九九九年四月、チューリップ四季彩館にて講演。

現在、英国ハーブソサエティー永久会員、英国王立園芸協会日本支部理事、米国ハーブソサエティー終身名誉会員、ハーブ文化研究所主宰。

著書に『ハーブ・バラエティー』『アメリカハーブ紀行』（朝日新聞社）、『香りの花束』『ハーブと暮らし』（講談社）、『ハーブが香るコテージガーデンの食卓から』『イギリス花の庭』（文化出版局）、『ハーブ・スタディ』（広田親子のハーブアイテム33）（NHK出版）ほか、多数。

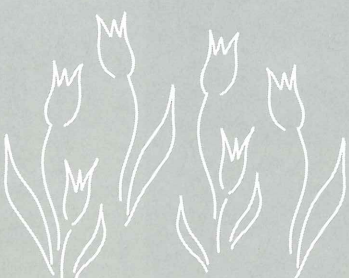
※撮影／広田 尚敬（写真家）

一九四一年福島市に生まれる。
学習院女子短期大学国文科卒業後、講談社へ入社。

十代の頃、文学の中に登場する異国の香り草、ハーブに興味を抱いたことが動機となり、長年にわたるハーブの研究を続ける。

特に、植物学としての品種の同定と栽培、主婦の立場からの利用には定評があり、わが国のハーブ界のパイオニアとしても認められている。

一九八五年よりNHK「趣味の園芸」、「婦人百科」、「趣味百科」などの講師、各地の講演や新聞・雑誌にペンを執り、公園のプランニングの指導など、常に



日蘭交流四百周年

『博愛との出会い』

一五九八年六月、アジア諸国との交易を目指し、オランダ、ロッテルダムから五隻の船が出発しました。

その船の名は、信仰 (Het Geloof)、希望 (De Hoop)、忠誠 (De Trouw)、福音 (De Blijde Booschap)、そして博愛 (De Liefde) でした。翌年、マゼラン海峡を経て、太平洋を横断中

にすべての船が遭難し、その中で唯一、博愛号―デ・リーフデ号のみが豊後の臼杵湾に漂着しました。これが日本に來航した最初のオランダ船でした。一六〇〇年四月十九日のことです。

出発時には二百

名以上の船員も、生き残ったのはわずか四分の一でした。その中には、船長クワケルナツク、イギリス人航海士ウイリアム・アダムズ (後の三浦按針) やオランダ人船員ヤン・ヨーステンもいました。彼らは徳川家康の信頼を得、優遇されることとなりました。

一六〇九年、平戸にオランダ商館が設立されると本格的に貿易が行われるようになります。

『四百周年記念イベント開催』

西暦二〇〇〇年は日本とオランダが交流を初めてから四百周年を迎えます。

この記念すべき年に、日本とオランダの各所で様々なイベントが催されます。そこで、日本国内で予定されているイベントをいくつかご紹介します。



その後、一六四一年に商館は出島に移され、二百年以上も続いた鎖国時代を通して、西洋に開かれた唯一の玄関としての役割を果たしたのでした。

江戸参府2000

日時／四月十九日から五月二十八日
場所／長崎より東京

主催／日蘭交流四百周年実行委員会

日蘭交流四百周年記念イベントの目玉となる「江戸参府2000」は長崎から東京（江戸）へ列島を横断しながら日本とオランダの文化交流の歴史を振り返ると同時に、過去・現在・未来のオランダがより身近に、より深く紹介されます。当時の衣装をまとった「カピタン行列」のパレードもあり、移動型のオランダ・パビリオンが長崎、平戸、岡山、大阪、名古屋、静岡、東京など各都市を巡ります。



フェア・ウィンド2000

日時及び場所／四月十七日―二十日（長崎）

四月二十一日―二十二日（大阪）

四月二十三日―二十四日（東京）

共催／オランダ外国貿易庁・蘭日貿易連盟

オランダ王国海軍の軍艦四隻の親善訪問が四月十七日から二十四日まで行われます。

期間中、長崎から東京まで航海が行われ、船上にてトレードフェアが開催されるほか、同時にオランダ王国海軍音楽隊・マリンバンドによる演奏会も同会場で開催が予定されています。



デ・リーフデ入港セレモニー／

オランダフラワーフェスティバル

日時／四月十九日

場所／臼杵市

共催／大分県実行委員会・臼杵市実行委員会

一六〇〇年四月十九日のデ・リーフデ号の日本到着を記念するセレモニーが、今年四月十九日、その到着地臼杵市で行われます。

オランダ王国の皇太子を招き、デ・リーフデ号に見立てた帆船、威臨丸の入港とともに市を挙げての歓迎セレモニーが行われます。



オランダウィーク

オープニングセレモニー記念式典

日時／四月十九日

場所／臼杵市

共催／大分県実行委員会・臼杵市実行委員会



「ミッフィー」の球根絵

場所／長崎、岡山、神戸、

海津、静岡、東京

共催／オランダ国際球根

協会・各自自治体

オランダ国際球根協会より、チューリップ、ヒアシンス、ムスカリなどの球根総数約百万球が長崎、岡山、神戸、海津、静岡、東京の六都市に寄贈されました。オランダ人絵本作家ディック・ブルーナ氏の生み出した人気キャラクターで、この日のためにデザインされた「ミッフィー」の異なる絵柄の球根絵が各都市に出現します。

日蘭交流四百周年記念展「花のオランダ展」

日時／四月二十八日から五月七日

場所／砺波市チューリップ四季彩館（チューリップフエア会場内）

主催／砺波市、（財）砺波市花と緑の財団

砺波市は、平成四年よりオランダ王国リッセル市とチューリップを縁とした姉妹都市交流を行っています。これにより、両国の交流四百周年に向け、平成九年よりオランダ大使館を通してチューリップの球根をいただき、チューリップフェア会場内にオランダと日本の国旗をデザインした花壇を展示してきました。今年はシンボル花壇「400 JAPAN」が同会場内にお目見えします。

また、その会場のメインパビリオンとしてチューリップ四季彩館において、日蘭交流四百周年記念特別企画展「花のオランダ展」を開催いたします。デ・リーフデ号や風車をモチーフにチューリップをメインとした花々の展示や、資料展も企画しています。様々な色や形のチューリップが彩る春のオランダをお楽しみください。

ま め 知 識

チューリップ Q&A



▲ 'オレンジブーケ'

促成栽培のチューリップが市場に出回る時期となりました。水耕栽培や鉢花、切り花のチューリップを目にする機会が増え、戸外でもチューリップが咲き始めるこれからの季節、ここで改めてチューリップ四季彩館に寄せられるチューリップに関する質問の中から主なものとその答えをご紹介します。

花について

Q 一つの茎に三〜四輪の花が咲いたのは珍しいことですか？

A チューリップの種類の中には、枝咲きといって一本の茎に三〜四輪の花をつける品種があります。一般にはあまり知られていないようですが、富山県の試験場で育成された品種でもある「三姉妹」をはじめ、「ハッピーファミリー」、「オレンジブーケ」などの市販されている品種の中にもいくつか枝咲きのものがあります。本来ユリ科の植物は枝咲きの性質を持つものが多いこと、チューリップの野生種の中にも枝咲きのものがあることなどから、その性質を受け継いだものと考えられます。また、枝咲きの品種以外にも球根の周囲の長さが十二センチ以上で充実した大きな球根を植えると、一本の茎に複数の花が咲く性質を持つ品種（キースネリス、アンジェリケなど）があります。



▲野生種 'トルケスタニカ'

Q 一つの花の中に一枚だけ（又は一部だけ）違う色の花びらがあるのは珍しいことですか？

A このような花が時々花壇などで見られます。これは「キメラ」と呼ばれる現象で、特に突然変異によって生まれた品種によく見られますが、次の年にも同じ現象が起こることはまれです。しかし、非常に少ないものの、栽培しているうちに、花全体にもこの花とは違う色が現れ、一つの品種として確立する可能性も秘めています。

Q 同じ品種の中に斑入りの花が咲きましたが、枝変わりなのでしょうか？

A おそらくこれは、チューリップで最も被害の大きい病気、ウイルス病にかかったと思われるです。ウイルス病に侵されると茎や葉に緑色の濃淡の斑点が現れます。赤や紫の花には白い斑点や濃淡のまだら模様の花弁に入ります。一見美しく見えるので、オランダ等で珍重された時代もありましたが、病気に侵された球根は生育が弱り伝染する可能性があるため、早めに抜き取る必要があります。



▲ウイルス病にかかったチューリップ

栽培について

Q 冬に家庭で花を咲かせることは可能ですか？

A 冬に花を咲かせるには、促成栽培を行います。これは、通常夏から秋にかけてチューリップの球根を十五度で一週間、五度で八週間冷蔵処理を行った後、土に植え付け、十分に根が張った状態で温室に入れます。その後約一ヶ月で花が咲きます。

これを家庭で行うためには、一定の温度を常に保つことができる冷蔵庫が必要です。通常の冷蔵庫だと開け閉めによって温度変化が激しく、適しません。冷蔵処理の済んだ球根の鉢植えや水耕栽培セットを購入すると冬に花を楽しむことができます。

Q 沖縄や鹿児島で栽培できますか？

A チューリップが自生している地中海沿岸は、夏雨が少なく乾燥し、秋から冬、春にかけて雨が多く湿潤な気候が続く地域です。チューリップには自生地の気候に適応した性質がそのまま残っているのです、できるだけ自生地の環境に近付けることが栽培上必要なことです。



▲水耕栽培のチューリップ

れに適当な温度がありますが、寒さには比較的強く、暑い季節が苦手です。発根適温九〜十三度、生長適温十八〜二十度、球根の肥大適温は十三〜十五度と低く、二十三度以上になると葉が黄色くなり、枯れてしまいます。

暖地では、可能であれば温度調節をするのが一番ですが、なるべく涼しい場所に植え、冬の高湿乾燥を防ぐことが大切です。

Q 球根を栽培している畑では花が咲くとすぐに花を摘んでしまいますが、家庭で次の年用の球根を掘り上げる場合にも同様に摘んでしまった方が良いのでしょうか？

A 家庭で球根を掘り上げる場合にも、やはり早めに花を摘んだ方が球根の肥りは良好です。もちろん、花を摘まなくとも球根は出来ませんが小

さい球根となってしまいます。その場合、花びらが落ちたまままで放っておくと、そこからカビが生えてチューリップの病気の原因となるので、花びらが落ちる前に摘んでしまうことが大切です。

その他

Q ○○という品種が欲しいのですが…

A 最近のガーデニングブームを反映してか、色や形、背の高さ等にこだわった、品種名を指定した球根の入手法の



▲摘花作業

問い合わせが来るようになりました。世界に約五千品種あるといわれるチューリップは、毎年多数の新しい品種が輸入され、バラエティーに富んだ球根や切り花が市場を出回るようになってきています。

様々にある色や開花時期、背の高さ、花の形などを考慮して、お気に入りのチューリップを見つけませんか。県内の全チューリップ球根を販売している富山県花卉球根農業協同組合をはじめ、種苗業者などで取り扱うチューリップの販売カタログを夏に入手して、こだわりの品種を手に入れましょう。



▲最新人気品種「楊貴妃」

チューリップ四季彩館
からのお知らせ

★第14回春を呼ぶチューリップ展

『おやゆび姫の世界』

と き 2月25日(金)から3月5日(日)
午前9時～午後6時 (会期中無休)

ところ チューリップ四季彩館ホール

期間中特別入場料／全館共通：大人・高校生 400円
小・中学生 200円



▲第13回春を呼ぶチューリップ展



チューリップ四季彩館
TONAMI TULIP GALLERY

(財)砺波市花と緑の財団

〒939-1381 砺波市中村100-1 ☎(0763)-33-7716 FAX(0763)-33-0090

URL <http://www.city.tonami.toyama.jp/>

2000年1月発行